

私と相撲

福原 丈一朗さん(高校2年生)
河野 羅桜さん(高校1年生)



愛媛
CATV
動画



▲県総体個人戦で優勝した福原丈一朗さん(左)と80kg級で4位となった河野羅桜さん(右)



◀部活が始まるまでは穏やかな雰囲気も、土俵に上がると一気に引き締まる。

“今の己を知り、より自分らしい相撲を”

今年の6月に開催された県総体相撲競技で団体戦3位、個人戦では優勝者が出る目覚ましい結果を残した南宇和高校相撲部。普段は週5回ほど、中学生も一緒に5、6人で活動している彼らのうち、今季大会で活躍を見せた高校生力士の2人に、強さの秘訣と今後の目標について聞きました。

県総体個人戦80kg級でベスト4入りを果たした河野羅桜さん。相撲好きの家族の影響で土俵に上がり始めたという彼が目指すのは、「80kg級らしく素早く動き回れる相撲」。自分の取りたい相撲の形を常に意識して四国大会にも臨んだと語ります。「四国大会の結果は8位でした。最初は緊張しましたが、自分の相撲がしっかり取れてベスト8に入れたので嬉しかったです」と大会の様子を振り返りました。

県総体個人戦で優勝しインターハイへの出場を決めた福原丈一朗さんも、相撲を始めたきっかけは両親からの勧めで今も普段の食事など家族が支えてくれている面も大きいと話します。8月に開催予定のインターハイへの意気込みを聞いたところ、「腰が高くなりがちだったり、足が揃ってしまったりする自分の中の課題を意識して頑張りたいです」と高い意欲を見せました。

部活ではお互いに良き先輩、後輩として切磋琢磨している2人に部活動の様子を聞いたところ、「普段はのんびりとした穏やかな雰囲気ですが、稽古が始まると引き締まって真剣に取り組めます。メリハリのある良い部だと思います」と笑顔を見せました。夏休み中も厳しい練習があるという相撲部の若き力士たちは、暑さにも負けず、これからも互いの力を高め合っていきます。

編集後記

広報係になって取材で小中学校や高校にもよく行くようになりました。時には母校に赴くこともあります。思い出と同じ部分があれば、当然のように変わっている部分もあります。ずいぶん空きの多くなった教室を見て寂しく感じることもありますが、学生たちの笑い声や部活動に励む姿は今も変わらず元気にあふれています。その姿をカメラに収め、皆さんにお伝えすることが母校への恩返しになればと願っています。

広見地区で執り行われた粟の播種と御田植え。青空の下、早乙女5人が手植えする姿はとても美しく、たくさんのカメラマンが12年に1度の瞬間をカメラに収めていました。愛媛県の農家代表として意気込みを見せた山本さんと西川さん。お二人がこれまで培ってきた経験と技術がそれぞれの献穀園に注ぎ込まれるってカッコいいなと。私からの憧れの眼差しは、カメラを通り越してお二人に届いていたと思います。M

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

愛南町の世帯数と人口
令和5年7月1日現在

世帯数	9,955世帯	(-7世帯)
人口	19,230人	(-35人)
男	9,117人	(-20人)
女	10,113人	(-15人)
愛南町の高齢化率	46.5%	
※ () 内は前月比		
10年前 同月の人口	24,189人	